

こんにちは！外は秋の気配ですね。6日は、小石原森の家に6名で集合。お掃除や打ち合わせ、準備諸々。築城郡のNさんが皆にお好み焼きを森の家で作ってくれて。感謝。感謝。美味しかったね。

そして、十月十一日、小石原秋の陶器市に向けてのミーティング。私達って素晴らしいよおんなんて、自画自賛。褒めあって、前回の陶器市の問題点を確認しあって反省。森の家が出来るまでは、こんな風にみんなが繋がって行くなんて思ってたよ。なんて、喜び合って。この感覚は言葉にするのは難しいけど、個々のイノチがどんどん解放されて。変わって行く姿を見ていけば、拠点をもち、そこに開く事で、人が育つのです。と、言われた大敬先生の言葉の意味が確認できた様な気がします。私自身も、随分、変わりました。

3年前、禅の会の拠点となる場所を、って、発信しました。でも、その後、私はい度も孤独に押しつぶされそうになりました。その時の私は、こんな風に考えていました。

禅の会には15年間の歴史と、共に学んだ仲間が居るんだから、きっと、大きな矢のように、ココロを合わせて目標に向かって飛んで行けるんだって思ってたんです。

お金が集まる集まらないよりも、その時私が欲しかったのは、「ココロ指しを同じくして、よしやくー！やろうよー！って、一緒に歩んでくれる仲間だったのです。そして、そうなるを期待していたのです。

ところが、それは問屋がおろさねえ。え？え？え？って。私は予想外の現実で、ウロタエ。傷つき。その後、予想外ではなかった、そして、何故なのかって気が付くことになるのですが、その時は知るすべもなく、情けないやら、寂しいやら、後ろを振り向くと、私だけで誰も一緒に歩いてくれない。そんな夢で目が覚めることもありましたね。

私は、まだ、その当時、外に答えを求めていました。外側のあれやこれやそれやに、だから、思い通りにならない事に、勝手に傷ついていました。やっぱ、何とか言いがらも、わかって欲しい！としていたのですね。まあ、今もその思考癖は残って、時々ハツとさせられます。笑

ようは、それぞれのイノチが自分を生きているだけで、世界は全体でもあり、私ひとりでもあり、私は自分でどうしたいのか！だけでした。

「出来るか」「出来ないか」に意識が向いてました。それは、恐れから来ていたのだと思います。

「出来る」「出来ない」は、主役が自分

ではなく、外側の世界を見ていると言う事でした。ほとんどの人はそうじゃないかと思えます。私も、そうでした。

「出来るだろうか？」「出来ないかもしれない」は、誰に向かって、何を、尋ねているのでしょうか？。そう、原因、理由、探れに向かって、そう、未来に向かって。

「私には出来ない。」「って、今、思っていますか？何に対して「出来ない。」「って思っていますか？本当に、出来ないのでしょうか？」

私たちは、オールマイティーの「ココロ」を持っていません。誰一人の例外なく、笑。私が、宇宙の創造主であり、全知全能の「ココロ」を持って居るわけですよ。ね！「ココロ」に不可能はない。でしたよ。

「やあ、出来る」「出来ない」ではなくて、「やる」「やらぬ」の二通りから選択するだけなの。と、気づきました。

これは、私の孤独の先から掴んだ答えでした。そして、この答えに行き着いて、私はとても楽になります。

ホントに、いかようにも作れるんだと。そして、私が向かうべき役割と私の前に流れ作業のように現れる経験は、すばらしい、計られたものだと思わざるを得なくなるのです。森の家が出来て、また、自分の中の変化がやって来るのを感じています。その流れ作業の中のひとつですが、これ

でもか、これでもかって、毎日、毎日、私の職場(酒屋)に誰かしらが遊びに来てくれます。そして、毎日のように、誰かしら、涙を流して。すっきりした顔で帰っていきます。私が特別、何かを言ってるわけでも、私の中に人を救いたいとか、救わなくっちゃなんて、まったくないので、まして、まじって、ホロとさせようとか、泣かしちゃえ。なんて、思っても居ないです。からね。

ただ、お話を聞いて、会話して、うちに、きつと、その人自身で何かを手放したり、何かに気が付かれたりして、なんだと思えます。一昨日も久しぶりにみえたMさん。ちょっと疲れてるようだったのでお茶にお誘いして、お茶を飲みながら近況をお聞きしていたのですが、突然、彼女がぼろぼろ涙を溢されて。案になりました。と、言っ飛ばし切りの笑顔で帰られました。私、何話したっけ？笑。その前日は3人見えて、2名様は涙、涙。すっきりした顔で帰って行かれました。その前々日は、失恋男子でした。彼も、涙目から笑顔。いったい、なんなのでしょう？か？。そして、昨夜は、電話でお話したら、涙、涙。酒屋のスタッフも「毎日、何なんでしょうねえ。」「と、目をまんまる。私も、「全然、酒屋の仕事をしないで、めんね」と、毎日言ってる。

でもね、これって、私が作ってることでもあるんですよ。遊びに来た人は、よかった。

お話を聞いてもらって案になった。って喜んで下さいますが、私のおかげみたいに言ってるんですが、実は私も、自分で「今」を作ってるんです。私だって、抱えてる問題あります。中々、解決できないで握ってることあります。でもね、その答えが、何かにやってる会話の中にあたり、迷ってる自分に言い聞かせてたり、いつの間にか、目の前の人との会話に夢中になって捕らわれてた考えがどうでもイイ事に思えてたりしています。

例えば、勉強って、教えてもらうより、教えるほうが身に付くって経験ないですか？

結局、お話を聞いて、なにかしらお話しして、成長して、つもりの自分が、実は学んで、ようは、歯車が少しづつ、少しづつ近寄ってきて、「今、この時」に、この舞台が出来上がったんじやなからうか？お互いのイノチの成長のために、気づき、お互いの「お互い様」だ。って、「ひとついのち」が、それぞれの役割を持って、「ひとついのち」を生きてる訳です。すから、在り得る事ですよ。当然。

今日も、絶妙のタイミングで、出逢いがあ。り。余りに凄すぎる歯車に、横に居た。さんが、（りや）しばらく語り草になるね。と、笑。これ、当然。の流れ作業。

じゃあさ。一人十万。月に数千万円の売り上げ達成だ！と言ってる心理カウンセラー

先生様。あなた達、人様の悩みのおかげで、成長させてもらってるんですよ。って思ったり。まあ、いいけど。と、私の知ったこと、ちやうど、私の、研ぎ澄まされた感性は更に磨きがかかっているよ。

自分に正直に誠実に生きて行きたい。禅の会の御案内を書くスペースが、しやべりすぎましたね。

◆第215回大敬先生を囲んでの 元気アップ禅の会

日程・9月27日(日)

13時15分～15時30分

会場 小石原 森の家

朝倉郡東峰村小石原729-2

参加費千円 ランチ千円になりました

送迎車への代金三百円は廃止です。

彦山線送迎は、今月より送迎車の関係で、小倉発9時11分、彦山駅10時44分の一便のみです。御不便お掛けしますが、どうぞ、よろしくお願い致します。

10月は25日ですが、詳細は次回に。禅の会は、この10月で19年目に突入します。18周年をお祝いしたいです。

※ 送迎希望とランチは本本さん

古賀へご予約をお願い致します。

連絡先 柿本080-6435-9558

元気アップ禅の会&しあわせ通信お世話役

福岡県北九州市 古賀 美和子

連絡先 古賀090-7444-7847